

東京都市大学 柏門技術士会の紹介

1. 設立と目的

平成15年9月20日、本学卒業生の技術士などにより武蔵工業大学 柏門技術士会を設立しました。目的は、会員相互の交流と研鑽に併せて本学の教育・研究への協力、支援、発展に寄与し、もって母校の発展や社会に貢献することです。

本会会員には、電気電子、機械、建設、上下水道、衛生工学、情報工学などの各部門の技術士や修習技術者がおり、会員総数は現在、400名弱であります。

2. 活動内容

- (1) 広報活動として、会報誌の発行（現在、第7号発行済み）、ホームページの設置や武蔵工業会の会報誌への投稿等により、本会の情報提供を行っています。
- (2) 産官学活動として、セミナーへの参加及び自治体との交流等を実施しています。
- (3) 本学の教育への協力として、工学部の都市工学科及び情報科学科の技術者倫理について、本会会員が特に現実の事業活動を題材にした教育を一部実施しています。
- (4) 継続研鑽（CPD）活動としては、各種技術に関する講演会、最新技術についての見学会を実施しています。
- (5) その他としては、（社）日本技術士会の各組織、他大学技術士会及び大学技術士会連絡協議会との交流や武蔵工業会・柏三水会等のOB組織との交流を実施しています。また、会員相互の交流を促進するため、定例の総会・理事会、各委員会や各種活動により円滑な活動を目指すと共に会員の拡充に努めています。

3. 柏門技術士会の入会

東京都市大学卒業生で技術士や一次試験に合格された皆様方には、活動内容や入会意義をご理解して頂き、東京都市大学柏門技術士会に入会されることを切望します。

東京都市大学 柏門技術士会
会長 佐伯 勲